

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成26年7月16日

施設名	月見山こどもの森	所管課名	林業振興・環境部 環境共生課
-----	----------	------	----------------

1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所在地	香南市香我美町岸本、香南市夜須町坪井(管理事務所:香南市香我美町岸本1269-7)		
事業内容	<p>1. 月見山こどもの森における行為及び利用の許可等、行為及び利用の許可の取消し等その他の許可に関する事</p> <p>2. 月見山こどもの森の施設、設備等の維持管理に関する事</p> <p>3. 月見山こどもの森の設置目的※を達成するための活用事業の企画及び運営に関する事</p> <p>※設置目的:「自然の中での野外活動を通じ、児童、生徒等の健全な心身の育成を図るため」(高知県立月見山こどもの森の設置及び管理に関する条例第1条)</p> <p>4. 月見山こどもの森の利用促進に関する事</p> <p><主な利用目的等></p> <p>①アスレチック、展望台、ツリーハウス、すべり山、桜等の花見、自然を楽しむ</p> <p>②アスレチック等の遊びの指導及びクラフトの指導</p> <p>③木工教室、クラフト教室等のイベントの実施</p> <p>④「出前森林教室」を学校等へ出向き実施</p>		
施設内容	<p><概要>郷土の雄大な自然の中で、子どもたちが自由に遊んだり、ふだん学校や家庭で得ることのできないものを体験し、たくましく、心豊かに育つことを願い、昭和54年の国際児童年を記念して、月見山に、昭和55年10月に開設された。</p> <p><敷地面積>約20.8ha</p> <p><主なゾーン>史跡の森・つどいの森・花木の森・わんぱくの森・自然の森</p> <p><主要建物等>こどもの森ハウス(管理事務所)、駐車場3ヶ所 約150台、展望休憩所、休憩所、炊事棟、便所5棟</p> <p><主な施設・設備>アスレチックコース(木製遊具)、ツリーハウス(3基)、グリーンアドベンチャーコース(40種類の樹木名の看板)、すべり山、キャンプ場(芝生1,500㎡・テントサイトのみ)、木製すべり台(長さ18m)、展望台、ミニ88ヶ所巡りコース</p> <p><開園時間>午前8時30分～午後5時15分</p> <p><休園日>12月29日～1月3日</p> <p><利用料金>無料</p> <p><キャンプ場利用料金>無料</p> <p><ハウス使用料>無料</p> <p><イベント参加料金>材料代(実費額相当)を徴収する場合があります</p>		
職員体制	常勤職員:2人(但し、イベント開催時等には、人員体制を確保するため臨時職員を雇用。)		

2 収支の状況

※県支出金のうち3,558千円は香南市からの受託事業収入(26年度は見込み)。 単位:千円

		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)
収入	県支出金	7,294	7,260	7,437
	参加料収入等	309	334	388
	収入計 (a)	7,603	7,594	7,825
支出	事業費	162	82	113
	管理運営費	1,087	1,309	1,406
	人件費	6,213	6,025	6,306
	支出計 (b)	7,462	7,416	7,825

3 利用状況

	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	21,880	17,103	23,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) (団体の来園者) 打ち合わせ・問い合わせの際に利用案内や冊子等を渡し、または送付し、事前に意見等を聞き、できる限り要望に沿った対応をするよう努めている。</p> <p>(一般の来園者) 初めての利用者には、職員が直接出向いてアスレチックのコース図やグリーンアドベンチャーの案内図等を渡し、施設等の説明を行っている。また、事務所にもアンケートを設置して、意見を記入していただき、集約している。 (イベント等で団体が施設を利用した場合) 終了後に意見を聞き、事後の運営に反映させている。 (「出前森林教室」開催の場合) ・職員の日程や経費を調整し、できる限り要望に応じている。 ・広報の配布と同時にアンケートを配って記入していただき、利用者ニーズの把握に役立てている。</p>		
③その他特記事項	<p>幼児からお年寄りまで、来園者は全てお客様として対応し、利用者が楽しく利用できるように努めている。</p>		

4 平成25年度業務評価

項目	状況説明
①管理運営に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が老朽化し修繕や整備に日々追われながらも、広大な公園の管理を、限られた経費の中でよく実施できている。 ・緊急時に備えAEDを設置・更新し、利用者の安全確保に努めている。 ・遊具の点検について、管理者としてチェックマニュアルを作成し、定期的に日常点検を実施し、利用者が安全に利用できるよう継続して最善の努力を行ってほしい。 ・悪天候等によりアスレチックコースへ危険で入れないときは、進入禁止の立て札又は柵を設置するなど注意喚起を行ってほしい。
②事業の実施に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた職員数の中で、施設管理をしながら、地元ボランティア団体と連携し事業実施にも積極的に取り組まれている。 ・実施回数が減少している事業もあることから、可能な限り利用者ニーズに応じた自主事業の充実を図り取り組んでいただきたい。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具等の修繕や新設のために使用禁止にしていたことで、利用者数が減少したが、来園者には遊具以外の施設利用を促すなどパンフレットや位置図を手渡して説明・案内をし、誠実に対応している。 ・利用者数が減少しているため、ホームページを最大限活用し、イベント情報の発信、周辺関係団体との情報交換や近隣施設との連携事業等に工夫をするなど利用増加策を検討し取り組んでいただきたい。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による軽微な現場作業の実施や良品安価な材料の購入など、限られた予算内で、創意工夫をしながら惜しみない努力をし経費節減に努めている。
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた職員数の中で、施設内の管理を行いながら、多くの事業の実施に努力をされている。施設の管理については、今後も継続して安全性の確保に努めていただきたい。 ・地元ボランティアと協力し、利用者ニーズに応じて、事業の実施に取り組まれている。 ・厳しい予算状況の中、管理道路やトイレの点検・清掃、草刈、現場作業など職員が行い経費節減に努めている。
	A

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの